Keio University



慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科

慶應リウマチ・膠原病内科の特徴

・働きやすく、アットホームな環境

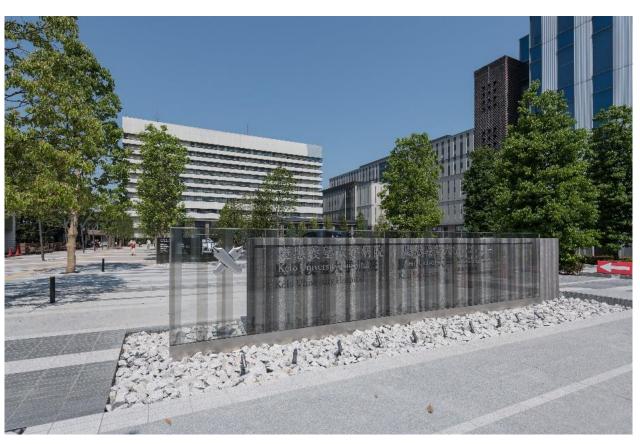
・豊富な症例・確立した診療体制

・慶應から世界へ発信!

慶應病院のロケーション



慶應病院は新しくなりました!





きれいな病院で 一緒に働きませんか!?

2022年5月にグランドオープン

医局員の紹介



慶應リウマチ膠原病内科の特徴

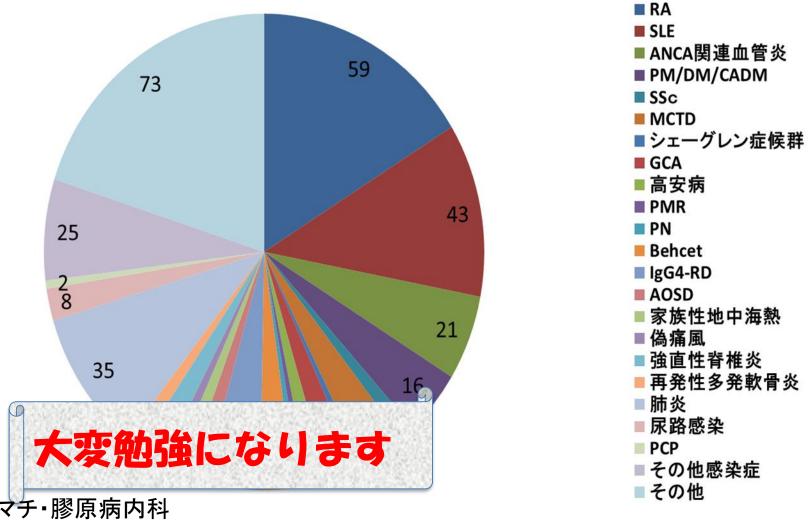
・働きやすく、アットホームな環境

・豊富な症例・確立した診療体制

・慶應から世界へ発信!

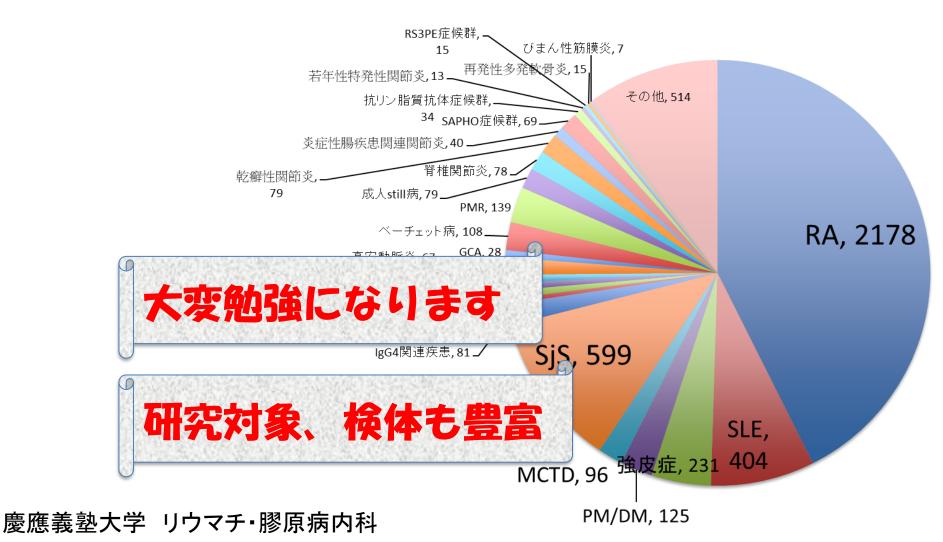
臨床:入院症例数

1年間の入院患者数(250-300例)



臨床:外来患者数

1年間の外来患者数(5000人以上)



関節エコーもやります!



キャピラロスコピーもやります!



ヨーロッパリウマ千学会で トレーニングしてきました!!

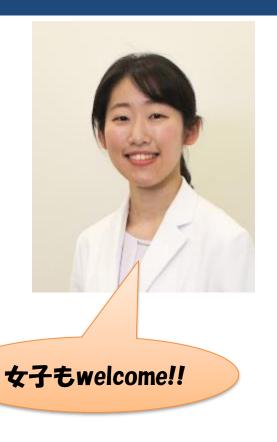


腎生検もやります!



多様な働き方に配慮









子育て中の先生方は外来中心で家庭と両立されています

慶應リウマチ膠原病内科の特徴

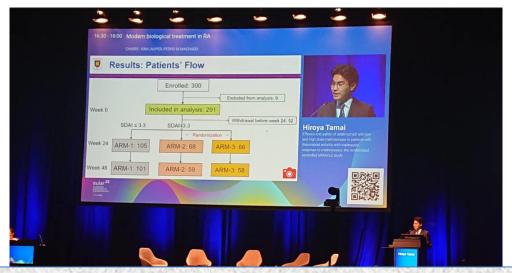
・働きやすく、アットホームな環境

・豊富な症例・確立した診療体制

・慶應から世界へ発信!

当科の論文業績(2021)

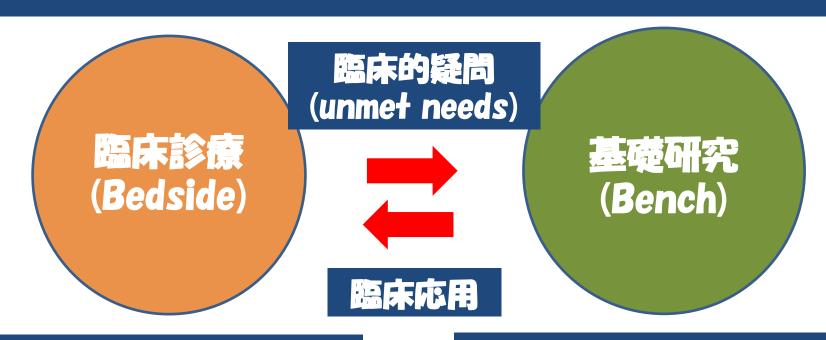
- ・当教室医局員が筆頭or共著論文数
- >123本!(3日に1論文!)
 - ・海外学会でのプレゼンテーションも多数



2022年ヨーロッパリウマチ学会 玉井先生

研究成果を世界にアウトプットする力が身につきます!!!

慶應リウマチ膠原病内科の目標



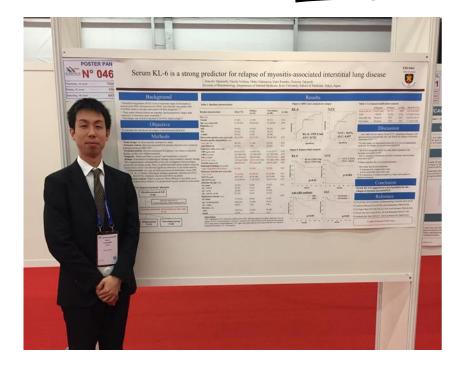
- ・日常診療からの臨床情報
- ・新規治療の実践
- · 臨床研究 (RCT,観察研究, 介入研究,etc)
 - →貴重な臨床検体の採取



- Immunophenotyping
- · Cytokine, Chemokine解 析
- · DNA, RNA解析
- 免疫組織学的解析
- ・モテルマウス
- > Collaborationによって得られる研究成果:無限の可能性

入局してみて

リウマチ・膠原病学を習得する環境として、 この上ない教室です!

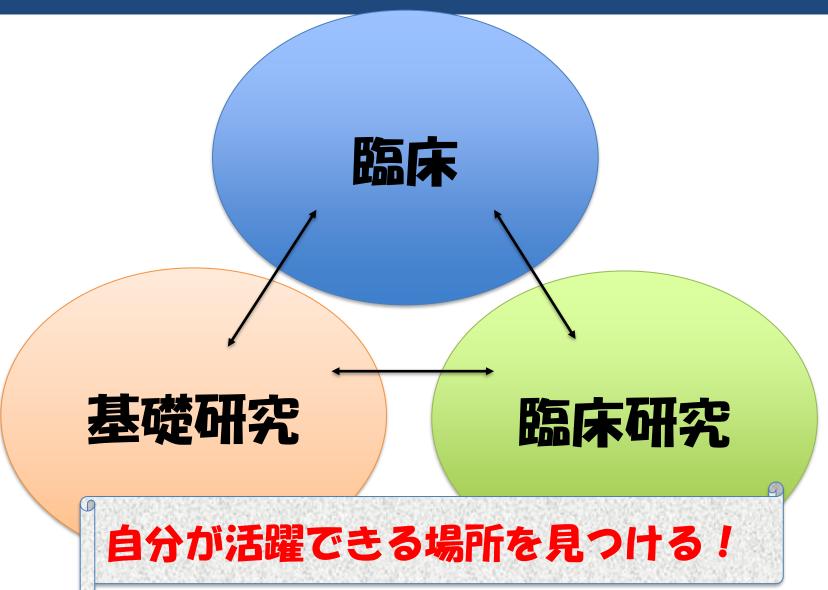


ヨーロッパリウマチ学会(入局2年目)



アメリカリウマ千学会(入局2年目)

壁にぶつかることも



慶應リウマチ・膠原病内科ホームページ

研修医・医学生向けのページを ご覧ください!



慶應リウマチ・膠原病内科ホームページ

【先輩からのメッセージ】

高橋 千紘 (2008年、日本大学卒)



Q. 他大学出身である事に不安はありましたか?

不安しかありませんでした。ただ初期研修は他大学出身の方も非常に多く、全国 各地の大学出身者とすぐに仲良くなり、今思い返してみてもとても楽しい2年間 でした。研修をする上で、他大学出身であるために嫌な思いをすることは一度も なく、皆さん非常に優しくて熱心でとても優秀な方が多かったです。

Q. 今あらためて思う慶應リウマチ・膠原病内科の魅力とは?

慶應病院には全国から様々な疾患に苦しまれる方が来院されます。関節リウマチ

といった割と多い疾患から、稀な疾患まで診ることができます。また医局員がみんな穏やかで優しく、何でも気軽に相談でき、臨床・研究ともに熱心に指導してくれます。産後の女医さんにも理解があり、働き方を調整しながらキャリアを積むことが出来ます。

【慶應リウマチ・膠原病内科を選ぶメリット】

多彩なカンファレンス



入院患者一人一人について教授を交えてカンファレンスを行います。治療方針の決定だけでなく、重要な臨床研究や最新のトピックスについても皆で共有します。他にも臨床カンファレンス、1症例を取り上げて深く理解する症例カンファレンス、リサーチカンファレンスと多彩なカンファレンスを通して総合力を養います。

慶應義塾大学 リウマチ・膠原病内科

【リウマチ・膠原病内科医の1週間】

教授回診 9:00- 11:00



月曜日は9時から教授回診。担当症例のプレゼンをし、スタッフの先生方から熱してお道頂きました!

病棟診療 13:00-15:00

回診で決まった方針を患者さんに説明し、看護師さんとも共有。内科専修医の先生、初期研修医の先生と一緒に 分担してオーダーを入れていきます。

【留学だより】

秋山 光浩

(2010年卒, 留学先: STANFORD大学 2018年1月~2020年9月)



一緒に勉強しませんか?



第1回(2021年12月8日) SLEで腎組織を勉強してみよう!

第2回(2022年2月25日) シンプルに理解する! 関節リウマチ入門!

第3回(2022年5月13日) 膠原病に伴う間質性肺炎!~重篤なサインを見逃すなっ!

第4回 (2022年7月11日) IgG4関連疾患のメカニズムを勉強しよう!

第5回 (2022年10月21日) これでもう怖くない。 ANCA関連血管炎の診断のコツ!

一緒に臨床やりませんか?

スペシャリスト に育てます! 優しく(時に厳しく?) 教育します!



入局お待ちしております!